

Messages to the Symposium

90-11-27 13:39 コクリッテンモンダイ 0422(41)3690

P.1/1

電波入りオグラフの研究会が翌週山で
ひらかれており、本来私も出席しなければな
ないのですが、所用のため東京を離れることが出来
ませんので、失礼させていただきます。

この研究会は、現在進行中の入りオグラフの建設
にも大事であり、このような構想を前の方持っておられた
田中春夫さんに捧げられたものときいています。

研究会が田中さんが期待されるように活発なもの
であり、盛大な懇親会も開かれましたと聞いています。

そして今にも入りオグラフが更に進むものと
完成することをおぼろげに感じています。

1990年 11月27日

古谷 由香

へりたりらう ミニ ジーシング
1日 たけくらも出席した。その
でたか。 26日 幹事会也。
27日 文部省、~~28~~28日 三善伊丹
と、完全にスギジュルからつって
していきした。すみよしから席
しよう。 ~~成~~^功 ~~を~~ いのちよう。

祝 電

[illegible]

電波ヘリオグラフの建設スタートおめでとうございます。この装置のもつこれまでにない高い空間分解能と時間分解能により、数年のうちにフレーヤの物理的プロセスの理解は著しく進み、数多くの研究成果があがるでしょう。またそれが、恒星や銀河の高エネルギー現象の研究者を刺激することは確実で、ヘリオグラフの影響は計り知れないものがあります。このようなすぐれたプロジェクトを、多くの困難を克服して、実現された関係者の皆さんに、心からの敬意を表します。

1990/11/27
